

北海道教育大学教育学部釧路校

地域教育開発専攻

## 地域教育第2研究室（地域文化研究室）

担当教員：宮前 耕史（准教授）



「パパ」 by ともふみ（3歳）。

### 研究室の紹介

地域教育第2研究室（地域文化研究室）では、釧路・根釧・道東・北海道その他日本の地域社会を対象として、地域の歴史や伝統、文化、生活といった事柄について調べ、これを学校教育の内外で行われる地域活動や地域教育活動に生かしていくことができる資質や能力、態度を養っていくことを目指しています。そのため、地域の歴史や伝統、文化、生活、そしてこれらをめぐって学校教育の内外で行われている地域活動、地域教育活動に関する調査・研究（聞き書き、参与観察、地域活動・地域教育活動の実践、研究発表、討議討論、文献・資史料購読等）を行なっています。

### 担当教員の専門

担当教員の専門は「日本民俗学」です。地域社会の成り立ちやそこでの生活文化について、近代、国家、教育、若者、青年といった言葉をキーワードに調査研究を行ってきました。また、民俗学という営みそのものを「教育」＝「主体（自己）形成」との教育論的立場からとらえ、運動・実践の中から再構築していく「教育民俗学」を構想しています。

これまでの研究業績の主なものには以下のようなものがあります。

- ・講座『日本の民俗』第8巻『成長と人生』（共著）吉川弘文館、2009年
- ・「明治中後期風俗改良に関する一考察—志摩郡越賀村における若者組織と『遊屋改良』」筑波大学大学院人文科学研究科歴史・人類学専攻『歴史人類』第35号、2007年
- ・「若者制度の誕生—地方改良運動期以降における政府青年団（体）施策と『若者組＝教育機関』説の成立」筑波大学教育学会『筑波教育学研究』第2号、2004年
- ・「『寝屋制度』の誕生—鳥羽市答志の寝宿慣行をめぐる『民俗再帰的状况』の成立」筑波大学大学院博士課程日本文化研究学際カリキュラム『日本文化研究』第14号、2004年
- ・「寝宿における人間関係と『若い』—答志島・答志の事例から」国立歴史民俗博物館『国立歴史民俗博物館研究報告』第91集 COE 国際シンポジウム特集号、2001年

### 所属学会・研究会

日本民俗学会、現代民俗学会、日本社会教育学会、地方史研究協議会、野外文化教育学会、日本民具学会、筑波大学教育学会、長野県民俗の会、群馬歴史民俗研究会、釧路アイヌ文化懇話会

## 担当教員1年間の活動(2010年度)

4月、北海道教育大学教育学部釧路校着任

6月、もしりや子ども神輿見学

8月、台湾探訪

根室金刀比羅神社祭礼見学

9月、白糖フンペ祭り見学

阿寒湖アイヌコタン見学

9月～11月、根室市郡部各地区地域祭礼、小学校学芸会等見学



「もしりや子ども神輿」は残念ながら当日雨のため室内での開催となりました。



台湾「太子宮」のお祭りです。



根室・瑤瑠瑠金刀比羅神社のお祭り



阿寒湖アイヌコタンにて